

2026年9月28日
東京ミッドタウンマネジメント株式会社
三井不動産株式会社



秋の日比谷で、映画と食に“ひたる”週末を！

屋外シネマを楽しみ、日比谷公園や日比谷仲通りを街歩き 「HIBIYA CINEMA FESTIVAL 2026」の楽しみ方

日比谷公園では芝庭広場で映画上映＆日比谷仲通りにはキッチンカーが登場！
会期中の同時開催イベントをご紹介します／10月11日（日）には子ども向けワークショップも！

会期：2026年10月9日(金)～10月25日(日)



東京ミッドタウン日比谷（千代田区有楽町 事業者：三井不動産株式会社）では、10月9日(金)から10月25日(日)まで、“映画の街”日比谷を舞台に「HIBIYA CINEMA FESTIVAL 2026」を開催します。会期中には、日比谷公園、日比谷仲通りで複数の同時開催イベントがおこなわれ、屋外シネマとともに日比谷の街歩きをお楽しみいただけます。

メイン会場 日比谷ステップ広場では、“ひたる”シネマをテーマに、アカウントをフォローしてオリジナルステッカーを受け取ることで東京ミッドタウン日比谷や帝国ホテル 東京でお得なサービスが受けられるInstagramキャンペーンも実施。

秋の日比谷で食事や街歩き、リラックスしたひとときまで。様々な日比谷の表情とともに映画のある時間をお楽しみください。

＜“ひたる”シネマ特別企画 | Instagramキャンペーン＞

アカウントフォローでオリジナルステッカーをもらって東京ミッドタウンや帝国ホテル 東京でお得なサービスが受けられる！

＜子ども向けワークショップ＞

・10月11日（日） | KANEBO主催子ども向けワークショップイベント『CREATE HOPE ON STAGE』開催！

＜会期中の同時開催イベント＞

・10月10日（土）～12日（月・祝） | 日比谷公園主催「HIBIYA PARK TERRACE」芝庭広場で映画上映！

・10月17日（土）、18日（日） | 「HIBIYA STREET TERRACE 2026」日比谷仲通りにキッチンカーが登場！

・10月23日（金）～25日（日） | 東京都主催「東京味わいフェスタ2026」東京産の食材を味わう！

＜映画を観たあとは SNS で感想をシェア！“ひたる”シネマ Instagram キャンペーン＞

会場では、“ひたる”シネマをテーマに2つのInstagramキャンペーンを実施します。

▶Instagramキャンペーン①

東京ミッドタウン日比谷のInstagramアカウントをフォローすると会場オリジナルステッカーをプレゼント！

ステッカーを提示することで、東京ミッドタウン日比谷の飲食店や、帝国ホテル 東京でお得なサービスが受けられます。

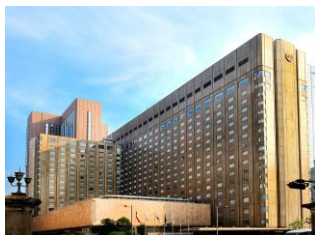
▶Instagramキャンペーン②

さらに、映画を観た感想や、日比谷で過ごした時間を投稿してシェアすることで、豪華賞品が当たるプレゼントキャンペーンも！

※指定ハッシュタグ等、参加条件あり



▲オリジナルステッカー イメージ



▲帝国ホテル 東京



▲TOHOシネマズ 日比谷

<プレゼント（例）>

- ・帝国ホテル 東京 ブフェレストラン「インペリアルバイキング サール」ペアディナー招待券
- ・TOHOシネマズ 日比谷 映画鑑賞券
- ・映画『汝、星のごとく』公開記念 監督&原作者サイン入りポスター、オリジナルグッズ
- ・ミュージカル『星影の人』- 沖田総司・まぼろしの青春 - 東京公演チケット

※キャンペーンの詳細は、オフィシャルサイト、東京ミッドタウン日比谷 公式Instagramをご確認ください（10月上旬発表予定）。

子ども向けワークショップイベント『CREATE HOPE ON STAGE』

▶CREATE HOPE ON STAGE—つくって、まとめて、わたしが主役—

日比谷シネマフェスティバルのプログラムの一つとして、希望を発信する化粧品ブランド KANEBOによる子ども向けワークショップイベントが開催されます。

日比谷公園 芝庭広場にはレッドカーペット風特設ステージが登場！映画の主役になりきって撮影をお楽しみいただけます。

<開催概要>

開催日：2026年10月11日（日）

開催場所：東京ミッドタウン日比谷 B1F 地下広場 / 日比谷公園 芝庭広場

開催時間：

ワークショップ：東京ミッドタウン日比谷 B1F 地下広場 10:00～17:15（最終受付 16:00）

撮影会場：日比谷公園 芝庭広場 特設ステージ 10:00～12:00

※撮影・写真プレゼントは東京ミッドタウン日比谷 B1F 地下広場 ワークショップ内でも行っています。

※芝庭広場の特設ステージは、上記時間以外もお楽しみいただけます。なお、特設ステージでの撮影・写真プレゼントは、上記時間内のみとなります。

※開催時間は状況により前後する可能性があります。あらかじめご了承ください。

対象年齢：3歳～小学生

料金／参加方法：無料、先着順

主催：KANEBO（カネボウ化粧品）

※詳しくは特設サイトをご確認ください。 https://global.kanebo.com/ja/about/brand_news/create_hope_on_stage_2026



日比谷公園「HIBIYA PARK TERRACE」| 同時開催イベント

▶日比谷公園

3連休には、日比谷公園主催の「HIBIYA PARK TERRACE」が開催されます。屋外アート作品の展示や、マルシェ、キッチンカーが登場。日比谷シネマフェスティバルは共同開催で緑豊かな芝庭広場で映画を上映します。

<HIBIYA PARK TERRACE 概要>

開催日：2026年10月10日（土）～10月12日（月・祝）

※アート作品展示は10月18日（日）までとなります

場所：日比谷公園 芝庭広場、にれのき広場

主催：日比谷公園（指定管理者：（公財）東京都公園協会）

共催：一般社団法人日比谷エリアマネジメント、東京ミッドタウン日比谷



「Mirror Plant 01」

© Yuichi Hirako photo by Osamu Sakamoto」

▶HIBIYA STREET TERRACE 2026

＜HIBIYA STREET TERRACE 2026 概要＞

食材や素材にこだわったキッチンカーが出店！

名作映画を楽しむ前後は、日比谷仲通りのストリートテラスで心地よい時間を。

映画と街がつながる、日比谷ならではの秋の体験をお楽しみください。

開催日：10月17日（土）、18日（日）

場所：日比谷仲通り、日比谷ステップ広場

主催：一般社団法人日比谷エリアマネジメント



※イメージ

▶東京味わいフェスタ2026

＜東京味わいフェスタ2026 日比谷エリア 概要＞

“東京産”の食材を使った料理を味わおう！

東京産の食材を使った料理を味わい、さまざまな体験を楽しみながら

東京の農林水産業が持つ多彩な魅力を発見。

日比谷シネマフェスティバルと連携し、『土を喰らう十二月』の

上映やspecial foodを提供。エンターテインメント発信拠点である

日比谷らしさを感じながら、食の賑わいを楽しんでいただけます。

開催日：10月23日（金）～25日（日）

場所：日比谷仲通り、日比谷ステップ広場等

主催：東京都、東京味わいフェスタ2026実行委員会

URL：<https://tasteoftokyo-ajiwaifes.jp/>



日比谷シネマフェスティバル | 3つの上映会場

▶東京ミッドタウン日比谷 日比谷ステップ広場 | 屋外大型スクリーンで映画に“ひたる”

大型LEDビジョンで映画を上映するメイン会場。全席自由の開放的な空間で、ドリンクやテイクアウトフードを片手に思い思いに屋外シネマをお楽しみいただけます。会場にはレッドカーペットや「カチンコ」型のフォトスポットが登場。全14回のトークプログラムや、B1F地下通路での展示、週末にはキッチンカーが出店する同時開催イベントがおこなわれます。

会期：10月9日(金)～10月25日(日)

※10月8日（木）はオープニングイベント



※イメージ

▶日比谷公園 | 芝庭広場で、家族と過ごす昼下がり

日比谷公園主催の「HIBIYA PARK TERRACE」と共同開催。緑豊かな芝庭広場で、お子さまも楽しめる作品を中心に上映します。芝生でくつろぎながら、家族で秋の公園と映画を一緒にお楽しみいただける会場です。

開催日：10月10日(土)～10月12日(月・祝)



▶日比谷OKUROJI | 高架下で味わう、夜の大人の映画時間

明治生まれの煉瓦アーチを活かした300mの高架下空間。日比谷OKUROJIでは全5回、夜の映画上映が実施されます。上映前後に食事や街歩きを組み合わせ、大人の夜時間をゆったりとお楽しみいただけます。

開催日：10月10日(土)、11日(日)、15日(木)～17日(土)

各日19:00～（予定）



※2025 年の様子

日比谷シネマフェスティバル モデルコース | 日比谷を楽しむ、秋の1日

◆ 3連休は「日比谷公園」へ

芝生の上でゆったり、
公園の雰囲気と屋外シネマを満喫！

◆ メイン会場

「東京ミッドタウン日比谷 日比谷ステップ広場」

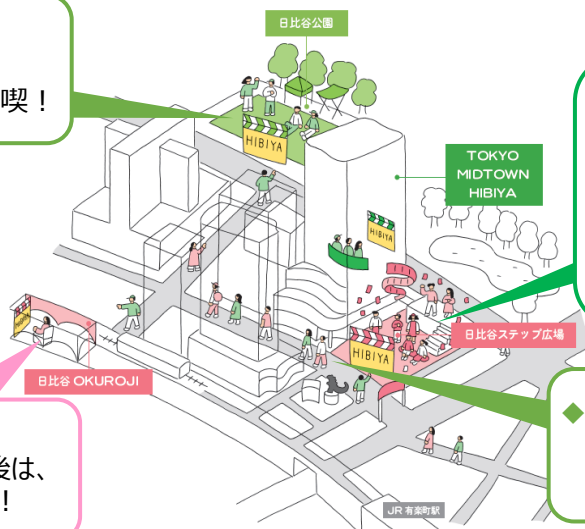
ドリンクやテイクアウトフードを
片手に、大型スクリーンで大迫力
の映画や監督登壇トーク、フォト
スポットを楽しむ！

◆ 夜は「日比谷OKUROJI」で

高架下で夜の上映を楽しむ前後は、
周辺の飲食店で食事や街歩き！

◆ 日比谷仲通り

日比谷仲通りには、同時開催
イベントごとにキッチンカーが登場！



※詳細は、「HIBIYA CINEMA FESTIVAL 2026」オフィシャルサイトをご確認ください。

<https://www.hibiya.tokyo-midtown.com/hibiya-cinema-festival/>

「HIBIYA CINEMA FESTIVAL 2026」概要

【日時】 2026年10月9日（金）～10月25日（日）※荒天中止

【入場】 無料 入退場自由

【場所】 東京ミッドタウン日比谷 日比谷ステップ広場、日比谷公園、日比谷OKUROJI

【主催】 東京ミッドタウン日比谷／一般社団法人日比谷エリアマネジメント

【特別協力】 第39回東京国際映画祭

【後援】 在日カナダ商工会議所

【協賛】 PERONI、KANEBO、映画『DIGGER／ディガー』、ミュージカル『101ダルメシアンズ』、
サンフロンティア不動産株式会社、日比谷OKUROJI、東宝株式会社、TOHOシネマズ株式会社、
AIR CANADA／エア・カナダ

【協力】 カナダ日系文化会館（JCCC）、ショートショート フィルムフェスティバル & アジア、
女性記者映画賞 Supported by 映キャン！、帝国ホテル 東京、東京味わいフェスタ2026、
公益財団法人東京都公園協会（都立日比谷公園指定管理者）
トロント日本映画祭、映画『汝、星のごとく』、MomoFilms（予定、五十音順）

【連携】 ARTE（東京国際文化芸術祭）パートナープログラム



【URL】 <https://www.hibiya.tokyo-midtown.com/jp/event/7556/>

【特設サイト】 <https://www.hibiya.tokyo-midtown.com/hibiya-cinema-festival/>



“映画の街”日比谷と「HIBIYA CINEMA FESTIVAL」

◆映画文化が息づく、エンターテインメントの街・日比谷

日比谷は、1934年に開場した「日比谷映画劇場」の時代から数多くの劇場が集積し、映画や演劇を中心としたエンターテインメント文化を育んできた街です。街を訪れる高揚感とともに、芸術鑑賞や食事、会話を楽しみながら、文化的で豊かな時間を過ごせるエンターテインメントの街として、多くの人々に親しまれています。

◆映画を通じて日比谷の魅力を発信する「HIBIYA CINEMA FESTIVAL」

「HIBIYA CINEMA FESTIVAL」は今年で9回目を迎えます。屋外の大型スクリーンでの開かれた映画上映をはじめ、国内外の映画祭、映画賞とコラボレーションし、監督や出演者登壇によるトークイベント、日比谷の街のイベントとの飲食連携企画など、多彩なプログラムを展開してきました。2025年からは日比谷公園、日比谷OKUROJIが加わり、街全体で、新たな映画との出会い、映画をきっかけに過ごす時間の魅力を発信するとともに、日比谷の街の価値を提案しています。

◆「HIBIYA CINEMA FESTIVAL」から「東京国際映画祭」へ

本イベントの終了後には、国内最大級の映画の祭典「東京国際映画祭」が開催されます。「HIBIYA CINEMA FESTIVAL」から「東京国際映画祭」へと映画の熱気が受け継がれ、日比谷の街はさらに映画一色に染まります。秋の日比谷を舞台に、映画文化の魅力を存分に体感いただけます。

東京ミッドタウン日比谷について



TOKYO MIDTOWN
HIBIYA

東京ミッドタウン日比谷は、オフィス、ショップ、レストラン、映画館などの施設が集まった複合施設です。映画・演劇の街として知られる日比谷エリアの上質な文化や、日比谷公園が隣接する自然豊かな環境を活かし、未来志向の新たな体験や、お客様の感性を刺激する新たな価値の提供を目指しています。
<https://www.hibiya.tokyo-midtown.com/jp/about>

三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪とらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

2024年4月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY（重点的に取り組む課題）」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取り組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】 ・「グループ長期経営方針」 <https://www.mitsui-fudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>
・「グループマテリアリティ」 https://www.mitsui-fudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/
・「& EARTH for Nature」 <https://www.mitsui-fudosan.co.jp/business/development/earth/for-nature/>

また、2025年4月に、街づくりにおける環境との共生宣言「&EARTH for Nature」を策定し、「環境」を自然と人・地域が一体となったものと捉え、豊かな「環境」を広げ、未来の世代へつなぐ街づくりを推進しています。本宣言における重点課題として、「緑を守り育む」「水の魅力を生かす」「生態系を豊かにする」「地域の想いをつなぐ」「自然資源を循環させる」の5つを定めています。本リリースの取り組みは、「&EARTH for Nature」における重点課題の1つに貢献しています。



地域の想いをつなぐ